

テレワークを活用した地域課題解決事例の創出に関する実証事業（R4年度補正予算）

- 地方部が抱える複数分野にまたがる政策課題について、テレワークを活用し、横断的に解決するモデルを構築するための実証事業を実施。
- それぞれの実証地域の特性に応じて、都市圏の企業から仕事を受注できる仕組みや地域のデジタル人材の育成手法等を検証し、モデル化することで、地方部におけるテレワークの普及・定着を促進。

【地域で抱えている課題の例】

- 地域のデジタル人材確保、地域DXの推進
- 高賃金の仕事がないことによる若年層の転出抑止
- 子育て、介護等の事情を抱えた人の就業
- 一次産業従事者等の兼業

テレワークの活用により、

- ・ 地域住民への就業機会提供
 - ・ 都市部の仕事の移転
 - ・ 地域DX人材の育成等
- を図り、これらの課題を横断的に解決するモデルを構築

各地域での実証結果を基にモデルを構築し、ガイドライン等の形で取りまとめることで、他自治体への横展開につなげる

＜実施イメージ＞

テレワークを活用して地域の諸課題を横断的に解決するモデルを構築

デジタル人材確保

若年層転出抑止

業務のデジタル化・効率化

就業機会の提供

都市部の仕事の移転

一次産業従事者の兼業

モデルケースを全国に横展開

